築地本願寺
東久留米会館
会　報

ともしび

―TO MO SI BI―

第240号

2016（平成28）年4月号

はなまつり

4月になりました。境内の桜が満開になり、新しい年度のはじまりです。ご家族にはお仕事で新生活を始める方や進学される方もおられることでしょう。私も当会館に着任して、ちょうど1年を迎えることとなりました。お参りの皆さまに支えられての1年間でした。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、4月8日は仏教を開かれたお釈迦さまの誕生日です。この日を「はなまつり」として、浄土真宗に限らず全ての仏教寺院ではお祝いをいたします。

今から約2500年前の紀元前5世紀頃、インドの北方（現在のネパール）に釈迦族という種族がおり、カピラ城を中心に小さな国を作っていました。国王はスッドーダナ王、妃はマーヤー夫人でした。マーヤー夫人は出産のために、自分の生まれた国へ里帰りする途中、ルンビニーの花園で休憩されました。そして、夢の中に白い象が現れ、王子が誕生したのです。

この王子はシッダッタと名づけられ、生まれるとすぐに7歩あるいて、右手で天を、左手で地を指さし、

「天上天下（てんじょうてんげ）
唯我独尊（ゆいがどくそん）」
（天にも地にも　ただ我ひとり尊し）

と仰せになりました。その時、天は感動して、甘露の雨を降らせたといいます。

生まれてすぐに「7歩あるいた」ということは、迷いの世界である六道（地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上）を超えたということを表します。生まれてすぐに迷いを超えて悟りを開かれたわけではありませんが、後に悟りを開いて仏陀になられたということを、誕生の所に引き寄せて表しているのです。

また、「天上天下　唯我独尊」という言葉は、決して「他人と比べて、この世の中で自分が一番尊い」という傲慢な意味ではなく、「私のいのちは、天にも地にも、この世にたった一つしかない、かけがえのない尊いいのちである」という意味であり、すべてのいのちの尊さを教えてくれる大切な教えの一つなのです。

その後、シッダッタ王子として、何不自由ない暮らしをしておりましたが、「生老病死（しょうろうびょうし）」という人間の根本問題である苦しみを解決すべく、王子の地位を捨て29才で出家、6年間の苦しい修行の末、35才にして悟りを開かれたのでした。さらに、80才で涅槃（お亡くなりになること）に入られるまでの45年間を伝道に費やされたのです。

こうして、お釈迦さまの教えを受けたお弟子の方々が、お釈迦さまのご説法を編纂されたのが、お経となったのです。お釈迦さまの人生とその教えを通して、自分の人生を振り返り、本当の幸せとは何かを聞かせていただくことが大切なのです。

３月行事の様子①

★東日本大震災追悼法要　3月11日(金)　14時46分～16時00分

５年前の大震災によって大切な方々を亡くされたことを偲び、法要をお勤めし、９名の方が参拝されました。

法要「仏説阿弥陀経」

募金箱

当会館では、「募金箱」を常時設置しております。
募金は、被災地への支援活動等に活用いたします。
皆さまのご協力をお願いいたします。

★春季彼岸会･永代経法要　3月20日(日)　13時00分～15時30分

法要「仏説阿弥陀経」をご一緒にお勤めし、ご講師・山崎龍明師をお迎えしてご法話をいただき、３９名の方が参拝されました。

ご法話

法要「仏説阿弥陀経」

３月のお誕生日の皆さま

当日は、本堂が満堂になるほどのお参りがありました。
山崎先生からは、「四諦八正道（したいはっしょうどう）」の教えをわかりやすくお取り次ぎいただきました。
３月のお誕生日は、お子さまを含めて５名の方々でした。
これからも元気でお参りください。

3月行事の様子②

★第4回キッズサンガ子ども会　3月26日(土)　10時00分～12時30分
劇団「前進座」の俳優の方々にご協力いただき、「歌舞伎ことはじめ」と題し、歌舞伎の体験を５名の子ども達と一緒に楽しみました。

おつとめ

立ち廻り実演

立ち廻り体験

お化粧体験

「前進座」俳優の皆さんと記念撮影(主管もいます)

お知らせ　*information*

「伝灯奉告法要」 団体参拝のご案内

第 25 代専如門主の伝灯奉告法要が 2016 年 10 月より 2017 年５月まで全 10 期 80 日間、京都のご本山でお勤めされます。東久留米会館におきましても、団体参拝をいたします。皆さま揃ってお参りください。

期　日：２０１６年１０月１９（水）～２０日（木）
定　員：１５名（定員に達した時点で締切）
※詳細日程は調整中です。決定次第、ご案内いたします。

東久留米会館の 行事案内
—Schedule—

▶ ４月の行事予定

親鸞聖人御命日お晨朝総参拝

4月16日(土) 午前7時～

月に１度、朝のお勤めにお参りしませんか？
お供物のおさがりをプレゼントいたします。

はなまつり

ご講師　村上弘樹 師

4月17日(日) 午前10時～
午後1時～

（山梨県 真光寺）

お釈迦さまのお誕生をお祝いする行事です。
午前の部はお子さま対象、午後の部は大人対象となります。ご家族お揃いでお参りください。

▶ ５月の行事予定

常例法座

ご講師　調整中

5月15日(日) 午後1時～

どうぞ、お気軽にお参りください。

おみがき・境内清掃

5月29日(日) 午前10時～

本堂の仏具をきれいに磨き、境内の清掃をします。ご協力よろしくお願いいたします。

今月のお仏飯米ご進納

瀧口　範晴 様　岩本　武光 様
上村　芳子 様　高田　慶彦 様

ありがとうございました。

編集後記

早いもので、長女は４月から幼稚園の年長に、長男は６月で１才になります。春休みが約１ヵ月もあるおかげで、毎日家の中で休みを謳歌しています。新学期が始まって、「幼稚園に行きたくない」と言わなければいいのですが…また、長男は生後９ヵ月が過ぎましたが、上手にお座りできず…「親の心配子知らず」といったところでしょうか。

（安）

東久留米会館会報　「ともしび」
第２４０号
発行日　２０１６年４月１日
発行者　安邉　泰教
住　所　東京都東久留米市柳窪５-８-３０
電　話　０４２-４７４-６７８７